



確かな学力の向上をめざして【10月】

■GIGA スクール構想とは ～1人1台端末の活用に向けて～

G Global and (グローバルで)
I Innovation (革新的な)
G Gateway (入口を)
A for All (すべての人に)

GIGAスクール構想とは、多様な子どもたち一人一人に個別最適化され、創造性を育む教育ICT環境の実現を目指した文部科学省の施策です。これまでの優れた教育実践にICTを組み合わせることで、個々の能力や理解度に応じた多様な学びを可能とし、**児童生徒や教員の力を最大限に引き出しながら資質・能力を育成する**ことを目指します。



これまで培ってきたものを生かしながら…

今までにない可能性が広がるね！

これまでの教育実践の蓄積

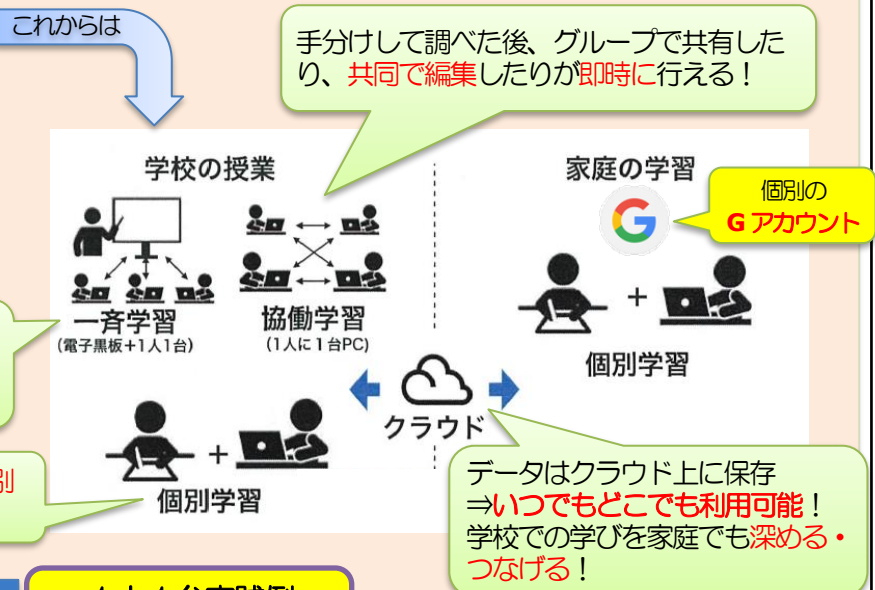
× ICT =

学習活動の一層の充実
 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善

ベストミックス！



1人1台環境で子どもたちの学びはこう変わる！



全体に提示するものを**各自が手元の端末**で確認でき、資料や動画なども容易に提示できる！

個々のニーズや理解度に応じた**個別学習**や**個別指導**が**同時に**できる！

書く過程を記録し、より良い文章作成に役立てる

単元「関心のある事柄について投書を書く」
 (中学校国語「書くこと」第3学年・4時間)

- 投書の原稿を**文章作成ソフト**で下書きする。
- グループで読み合い、**コメント機能**を用いて確認し合う。
- 文章作成ソフトの**校閲機能**を活用して**推敲**する。
- 希望者は清書した**データ**を投稿。

1人1台実践例
 (文科省HPより一部抜粋)



各教科等の詳しい実践例はこちら

まずは普段使いを！

(例) **タブレットで健康観察！**
 (児童生徒)
 →毎日使って使い方に慣れる
 →自分の体調を気兼ねなく報告
 (先生)
 →全員の健康状態をリアルタイムに把握。集計・データ化も簡単！



https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/mext_00915.html 参照

(各教科等の指導におけるICTの効果的な活用に関する参考資料 文部科学省HP)

教科や担当でどんな使い方ができるか、みんなで考えて取り組んでみましょう！